

講座情報



子どもワークショップ

「草木染で干支のまゆ人形を作ろう」

- ・開催日 12月12日(土)
- ・時間 午前10時～午後3時
- ・内容 草木染でまゆを染め、干支(丑・うし)のまゆ人形を作ります
- ・対象 小学生～中学生(小3以下は保護者同伴でお願いいたします)
- ・定員 10名(定員になり次第締め切り)
- ・講習費 500円
- ・参加方法「申し込み方法①」11/14(土)から受付



特別講習会 「草木染・ハゼ染」

ウルシ科のハゼ(黄櫨)は古くから染料として使われてきた植物です。ハゼの芯材を使って絹のストール(60cm×180cm)を染めてみませんか?

- ・講師 山崎 和樹 先生
- ・開催日 12月13日(日)
- ・時間 10:00～15:00
- ・対象 高校生以上
- ・定員 18名
- ・参加費 6,000円
- ・参加方法 「申し込み方法②」
- ・締切 11月25日(水)必着
(定員を超えた場合は抽選になります)

♪プレゼント♪ 1月5日(火)から

毎年6月末～7月初めに、園内で色鮮やかな美しい花を咲かせる紅花から収穫した種を、ご来園くださった皆様にプレゼントさせていただきます。

無料でお配りいたしますので、染色工芸館の窓口にお声掛けください。なくなり次第、プレゼント終了とさせていただきます。



「いつでもできる!桜染」YouTube 公開中
講師:山崎樹彦先生 QRコードを読み込んでご覧ください。

参加申込みは、各講座等の参加方法をご確認ください

「申し込み方法①」の場合は

- ・下記の電話にお申込みください。
- ・受付開始日の9:30から先着順の受付となります。

「申し込み方法②」の場合は

- (ア) 参加希望講習会名、住所、氏名、電話番号を明記してください。
- (イ) 〆切日必着、1枚(回)につき1人、1講習会の申込みとしてください。
- (ウ) 応募者多数の場合は抽選となります。抽選の結果は、「発信元」に送付します。

【往復はがきの場合】

下記の住所まで「往信欄」に上記(ア)を、「返信欄」に発信元の郵便番号・住所・氏名を書いてお送りください。

【ファックスの場合】

下記のファックス番号に上記(ア)と、発信元のファックス番号を書いてお送りください。

【メールの場合】

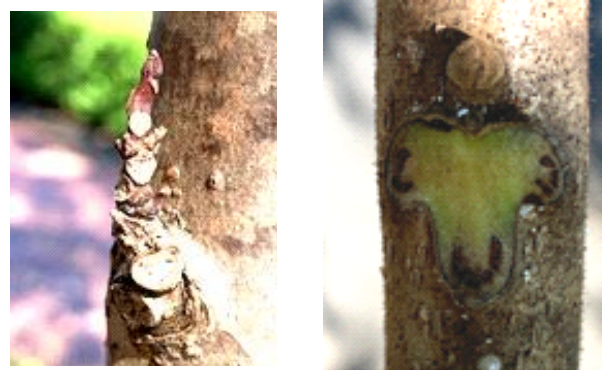
下記のメールアドレスに、件名に「参加希望講習会名と講習日(複数日の場合初日)」を書き、本文に上記(ア)と発信元のメールアドレスを書いてお送りください。なお、添付ファイル付きのメールは受付ません。



2020年 カレンダー				
12月			1月	
1	火	収蔵品展「草木染の美・冬」初日	金	休園日
2	水		土	休園日
3	木		日	休園日
4	金		月	休園日
5	土	絵馬ハンカチ	火	
6	日	クリスマスリース	水	☆染色体験（草木染）
7	月	休園日	木	
8	火		金	
9	水	試験染	土	
10	木		日	☆染色体験（草木染）
11	金		月	☆染色体験（草木染）
12	土	まゆ人形	火	休園日
13	日	草木染・ハゼ染	水	試験染
14	月	休園日	木	
15	火		金	
16	水	☆染色体験（草木染）	土	
17	木		日	☆染色体験（藍染）
18	金		月	休園日
19	土		火	
20	日	☆染色体験（草木染）	水	☆染色体験（藍染）
21	月	休園日	木	
22	火		金	
23	水		土	
24	木		日	☆染色体験（草木染）
25	金		月	休園日
26	土		火	
27	日	☆染色体験（藍染）	水	試験染
28	月	休園日	木	
29	火	休園日	金	
30	水	休園日	土	
31	木	休園日	日	☆染色体験（藍染）

～探してみよう～

落葉樹の葉が落ちたあとを葉痕と言います。種類によってはいろいろな形に見えたりします。葉と枝の間で養分や水分をやり取りしていた通り道が葉痕の中に点となり、目や鼻や口に見えたりして楽しめます。大きな葉をつけていたものほど葉痕も大きく、いろいろな表情が見えるかもしれません。冬の間、園内を散策して探してみるのも楽しいですよ。



小人の妖精？ 牛？ ひつじ？

染料植物園内で撮影

プレゼントにも喜ばれる

☆藍染・草木染の染色体験

カレンダーの☆印

染色体験（草木染）と染色体験（藍染）の日に、簡単な模様を入れて染色を体験できます。事前に電話でお申込みください。

- ・開催日 カレンダーの☆印の日
- ・時間 午前の部 10:00～12:00
午後の部 13:30～15:30
- ・定員 新型コロナウイルス対策として3密を避けるため人数を制限させていただいております。
- ・参加費 草木染 ポケットチーフ600円
プチスカーフ 1,200円
藍染 ハンカチ 600円
バンドナ 1,000円
- ・参加方法 電話で事前申込

染色工芸館の展示のご案内

収蔵品展 草木染の美・冬 12月1日（火）～2月7日（日）

「草木染の美・冬」では、日本の染色文化の歴史に沿って伝統の色彩の世界を紹介します。

平安時代の法名集『延喜式』（えんぎしき）に記される色彩のコーナーでは、「黄丹（おうに）」を紹介しています。

「黄丹」は、奈良時代の『養老律令』（718年制定）で皇太子の服の色として定められ、現在も皇室の儀式で用いられる装束に受け継がれている色彩です。『延喜式』には、ベニバナとクチナシから黄丹を染めることが書かれており、これに基づき草木染で再現した反物（山崎青樹作）を展示しています。

▽植物園の開園・工芸館の開館時間

通常期 午前9:00～午後4:30（最終入館午後4:00）

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、状況により講習会等の予定が変更になる可能性もありますので、各講座ともマスクの着用・検温をお願いしております、ご了承ください。